

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。
ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。
同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【研究課題】

転移性脳腫瘍を有する進展癌小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤併用レジメンの有効性と安全性を検証するための多施設共同観察研究

【研究計画の概要】

○目的

多施設後方視調査を実施し転移性脳腫瘍を有する進展癌小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害剤併用レジメンの有効性と安全性を検証する。

○研究期間

研究機関の長による研究実施許可後～2027年12月31日まで

○対象となる方

本2019年9月1日から2025年3月31日の期間中に、添付の筑波大学で倫理審査承認を得られた対象症例の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない患者を対象とする。

○研究に利用する試料、情報

診療録等の調査を実施する。

○倫理的事項

介入試験ではなく、診療録等の retrospective 調査であるので、倫理上特殊で問題となる事項はない。個人情報の取り扱いについては、特に最新の注意を払う。参加各施設で得られた臨床上場は匿名化の上、集積する。従って個人が特定される情報の施設外への持ち出しは実施しない。個人が特定されるような研究発表は実施しない。臨床データは研究終了後にシュレダーなどで処分する。

○その他

研究に参加することで新たな費用は発生しない。謝金はない。利益供与はない。

共同研究機関：筑波大学附属病院呼吸器内科、筑波大学呼吸器内科、龍ヶ崎済生会呼吸器内科等

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 呼吸器内科
研究責任者：佐藤浩昭

電話：029-231-2371（代）